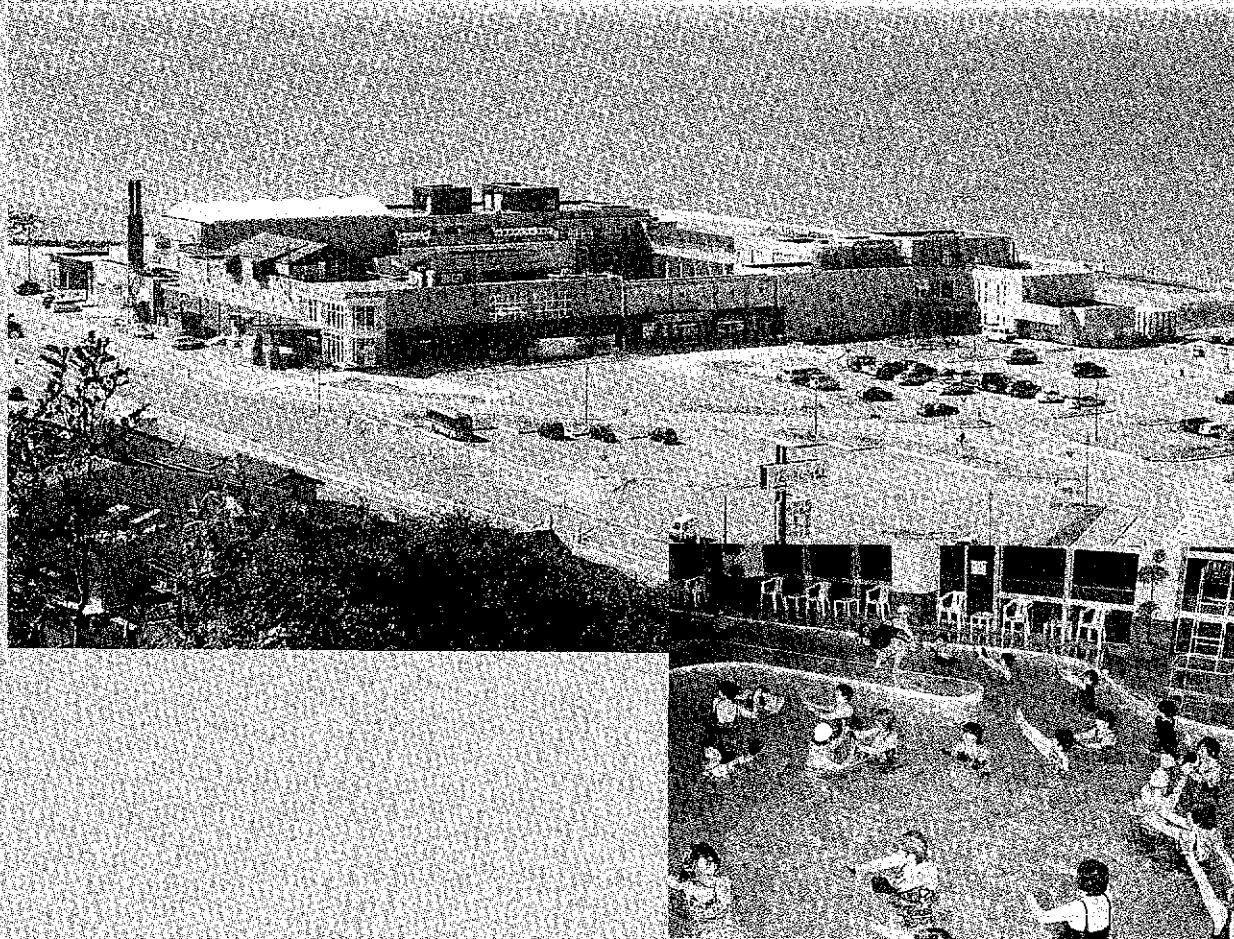


新潟県

公民館月報 12

平成13年12月号 通巻第586号



表紙 「うみてらす名立」
(名立町公民館)

特集 人権・男女共同参画事業の紹介

視点 公民館主事雑感

ひろば 伝統芸能「廣大寺」

実践記録シリーズ 「人権教育推進講演会」

サークル交流 婦人講座 (小千谷市公民館)

劇団ゆきぐに (六日町公民館)

素顔拝見 佐藤良春さん (両津市)

田中美枝子さん (岩室村)

全日本公民館連合会

創立50周年記念大会開催される

テーマ:

『21世紀・未来につなげる』

公民館の確かな歩みを求めて』

去る11月16日(金)、全公連創立50周年記念大会が、文部科学省分館「虎ノ門ホール」を会場に、盛大に開催された。

首都東京での久しぶりの開催であり、また50周年の節目の大会であることもあり、北は北海道、南は沖縄県までの全国各地から約一千百余人という多数の参加で、ホールは満席の大盛況であった。

一連のテロ騒動の中での厳しい管理の下、幸い好天に恵まれ、関ブロ公連主体の大会運営と定刻どおり全公連松沢

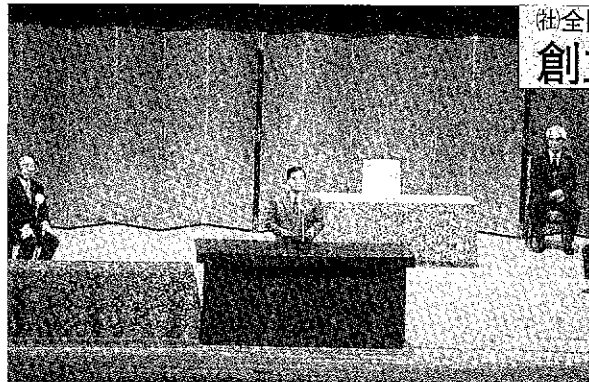
営関係者の絶大なご尽力により、終始平静、厳粛さを保ちながら、大変充実した記念大会とすることができた。

今回の記念大会の特色は、50周年を記念して皇太子殿下ご臨席の下、公民館振興文部科学大臣表彰をはじめ全公連関連の各表彰がなされたこと、また21世紀・未来につなげる意味で、「宇宙からの贈りもの」と題して、日本科学未来館館長(宇宙飛行士)毛利衛氏の記念講演がなされたことである。

副会長の開会のことば、国歌斉唱、全公連松山下会長の式辞が行われた後、

まず文部科学大臣表彰では、全公連今井理事(本県会長)の呼称の下、被表彰者36名を代表して本県堀瑠子様に青山文部科学副大臣より表彰状が授与された。

また文部科学大臣表彰では、全公連今井理事(本県会長)の呼称の下、被表彰者36名を代表して本県堀瑠子様に青山文部科学副大臣より表彰状が授与された。



△皇太子殿下のお言葉一写真、全公連提供



△文部科学大臣表彰

▽受賞者代表堀瑠子様



受賞者代表のことば

ただいま栄誉ある表彰を受けました。受賞者一同を代表いたしまして、お礼を述べさせていただきます。

本日、皇太子殿下のお出ましを賜り、青山文部科学副大臣をはじめとする皆様方のご臨席のもと、ここに私も299人が、かくも輝かしい表彰の栄に浴しましたことは誠に感激の極みであり、こみあげてくるうれしさで胸がいっぱいあります。この光栄は、終生忘れることができません。

私と公民館との出会いは25年前にさかのぼります。以来、多くの住民の皆さんに支えられて今日あることを実感しております。

公民館活動の中で、人々から忘れられた川の再生に取り組み、日本一の川にしようとする夢を追っている人たちの「地域学」にかかわり、その活動から「ひと」や「もの」が育ち、住民主体のまちづくりがすすめられることを目の当たりにし、あらためて公民館職員としての誇りと喜びを身にしみて感じております。

今年度の社会教育法の改正にあたっては、家庭教育に関する学習を更に充実させるにはどのような活動をすべきかが大きな課題となりました。因みに、新潟市では、子どもたちの学びの場である「公民館保育室」の設置に取り組みました。この設置には公民館運営審議会委員の方々の熱意が力となりました。各公民館に保育室が設置されて、そこに「保育者」も配置され運営されております。子育てに苦勞していた若いお母さんから「この保育室を訪れたことにより“生きる勇氣と希望”を持つことができました。子どもも保育室で育つんですね」と、いわれたときは本当にうれしく喜びを職員同士でかみしめたことが昨日のようです。

2002年4月「完全学校週五日制」実施まで秒読みで段階となり、全国各地の公民館においては、それぞれの地域の特色を生かした事業への取り組みにも拍車がかかってきました。そのほかにも、公民館に寄せられている課題や期待は数多くあります。

私たちに今こそ、公民館50年の歴史の重みを振り返り、住民が誇れる公民館であるよう、その使命をみんなで認識していかねばなりません。それには、生涯学習社会の構築に向けてより一層の学習活動を支援していくことだと願います。

私たちは今日の感激を忘れることなく、社会教育行政の任務を遂行するため、より一層精励することと全県1万8千館に働く公民館人と共にお願い申し上げます。受賞者代表のあいさつとさせていただきます。

平成13年11月16日

受賞者代表 新潟県

堀 瑠子

ついで、全公連関係の各表彰がなされ、本県関係者多数に授与された。(10月号で既報)

いよいよ皇太子殿下のお出ましをいただき、戦後の復興から今日まで、文化の振興・社会教育の推進に果たした公民館の功績として21世紀に果たす役割・期待等についてのあなたたかなお言葉を賜った。

ついで青山文部科学副大臣をはじめ、ご来賓の祝辞に移り、そして、祝電の披露がなされた。

受賞者代表のことばでは、本県堀瑠子様が、心を込めて感謝

の気持ち述べられたのが印象的だった。(別掲のとおり)

11時40分前少々で式典終了、昼休みを利用して各受賞者の記念撮影、表彰状の交付。

午後の記念講演も予定どおり開会、ビデオプロジェクト等を活用して、宇宙船内の様子、無重力状況の実験等、具体的な事例をととしたお話で、大変分かり易かった。

最後に、毛利さんが、公民館は地域に根ざすだけでなく、世界に発信する姿勢が大切だ、と述べられたのが印象的だった。



この度、全国公民館連合会創立50周年記念大会において優良職員表彰を受賞させていたいただきました。本当に驚きました。これらも、ひとえに県生涯学習推進課、上越教育事務所、加えて県公民館連合会

視点

をはじめ、ご指導いただいた関係各位のご支援とご協力の賜と、心から感謝とお礼を申し上げます。
昭和40年4月、地域青年団を引き受け、公民館運営審議会委員

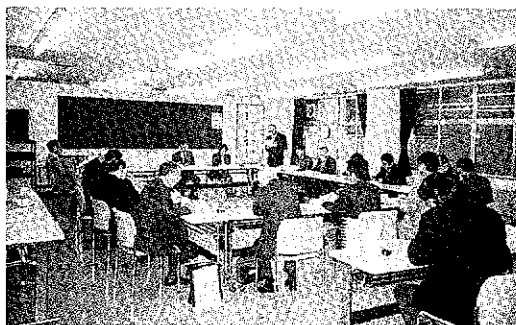
公民館主事雑感

北村 秀成

になったこの時が公民館活動との出会いでありました。昭和46年に地区公民館制度が導入され、自分が市の職員として初めての公民館主事に派遣されました。しく感じております。

の復活。このような活動を通じ地域青年団の役割や活動の指針を策定したことなどが、走馬灯のように思い出され、当時のことを懐かしく感じております。

下公連第2回評議員会開催



◇平・13・11・12月
◇於、新潟市中央公民館

下公連第2回評議員会は、去る11月12日、25名の参加を得て開催された。

1. 報告事項は、①第52回新潟県公民館大会と②下公連役職員研修会。
2. 協議事項は、①平成14年度下公連役職員研修会の計画案が、三市中東蒲原郡公連事務局から提案された。

○期日は平成14年9月30日(月)～10月1日(火)とし、

○会場は、五泉市咲花温泉、

○内容については、パネル討議方式が提案されたが再検討することとなった。

②平成14年度開催予定の第43回関プロ大会について、下公連の協力・支援要請が県公連事務局からなされ、新潟市公連協、二市北蒲原郡公連が主体となって協力・支援して行うことが確認された。

伝統芸能「廣大寺」

守門村公民館運営審議会委員 大塚 フミ子



守門村には、明治時代から継承されている廣大寺と

ることができなかった。女の長襦袢を着て舞台に立ったそうです。その名残りで現在も踊り着は長襦袢仕立てで黒襟を付け、ハチマキ、タスキ、手おいをして踊ります。踊り子・太鼓・

ひろば

三味線、唄とそれぞれの分野で後継者育成に悩んだ時期もありましたが、30歳代から70歳代の男女22名で会は結成され、県内のみならず東京にまで出かけて披露しております。その土地特有の文化を伝承していくということは、困難なことでもあり大きな喜びでもあります。

来年度からの完全学校週5日制導入に向け、学社融合の一環として、小・中学生に廣大寺を指導してはどうかと提案しています。踊りを習いたい子、太鼓をやりたい子、唄や三味線に挑戦したい子がいるかも知れません。私が廣大寺を踊れることに誇りを持っている、この気持ちも伝えていきたいと思っています。素晴らしい文化を残してくれた先人の方々に感謝し、今後も末永く継承したいと考えております。

事業の紹介

5分科会及び平成13年度社会同和 シリーズ「人権教育推進講演会」より (4・5・6面)



一、はじめに
「女性学」ってなあに?
「ながおか女性セミナー」
はここから始まりました。
国際婦人年からじわじわと女性の生き方が問われはじめ、「女性の視点」という言葉がようやく市民権を得はじめた昭和62年のことです。
講座を開設するにあたり、まず心配だったのは「こういう講座に長岡の人達が来てくれるだろうか」ということでした。
そこで、市民の声を拾い上げ、無理のないプログラムづくりを進めるために、長岡市在住の「県、婦人国内研修者の会」のメンバーに声をかけ、企画委員としてプログラムづくりに協力を依頼し、並行して長岡短期大学(現横浜国立大学)の金井淑子教授と元県社会教育主事(現潟東村教育長)小野庸子氏のご指導を受け、昭和63年度に第1回の「ながおか女性セミナー」がスタートしました。

二、セミナーの開催にあたって
「家族を中心に据え、女性の視点」に立つて身近な女性問題を探り、それを男女共同の課題として捉えることにより、共に生きる豊かな社会をめざす」これが講座開催の目的に掲げられました。
「長岡で初めての女性論をテーマとするセミナーなので、主題設定には二つの点に留意した。ひとつはまず初回の試みなので、各論的なものよりも少し総花的になって焦点がぼけることになっても、女性の置かれている状況を広く洗い出せること、長岡という地域性の中で女性論の展開をするという意味を取り落とさないようにということである。」この金井教授の言葉が「ながおか女性セミナー」スタート時の状況を表しています。
プログラム作成にあたり、どうしても気になるのは参加者数です。つい「名の通った講師」「作ってみませんか、酒の肴」など、講座の目的とは別に交流に名を借りての「お楽しみ」を入れる誘惑に負けそうになり、また「講義ばかりでは聞かなくて終わり、自分の意見を言う機会がなければ学習にならない」といって、いきなりフリー

第5分科会 男女共生と成人の学習 基調発表②から 公民館における「女性問題」に関する学習機会の提供について

長岡市中央公民館主任 関 和代

トピックは無理ではないか」と考え、さまざまな紆余曲折の末、一年目「昭和63年度」のテーマは、「女性のむかし・いま・これから」家族・女性・主婦を問い直す」プログラムは左記のとおりと決まりました。

プログラムを作成し、講座を開催、その後翌年に向けて反省・検討する。文章に書くことだったこれだけのことです。
講座開催当初の「ながおか女性セミナー」の特色として、行政が全てお膳立てをして参加者を迎える講座ではなく、職員と

三、セミナーの現状と課題
毎年テーマを決めてプロ

【学習プログラム】

回	学 習 テ ー マ	講師・助言者
1	「女性問題」とは —いま 女性とはどんな時代を生活しているのだろうか—	長岡短期大学 金井 淑子
2	家族・女性・主婦 を問い直す 小説「風花」にみる女性像	「風花」の著者 斎藤 裕子
3		「風花」をきいて… —主人公と私— (助言) 金井 淑子
4		変わってきた主婦 変わっていく家族 北魚・木沢小学校 小野 庸子
5	働く女性と家族の自立 —いま、せいっぱい生きているわたし—	小野塚 昇 本間 恵子 荒木 キヌヨ
6	老いと自立 —高齢化社会と女性問題—	田宮病院スーパーバイザー 堀原 達観
7	共に生きる豊かな社会をめざして —もう一度、女性の「自立」のあり方を問い直す—	長岡短期大学 金井 淑子

・時間 午後7:00～8:40 会場 長岡市中央公民館

平成13年度社会同和教育 指導者研修会開催



平成13年度

社会同和教育指導者研修会開催要項

- 1 趣 旨 社会同和教育の推進について研修を深め、指導者としての資質と実践意欲を高める。
- 2 主 催 新潟県教育委員会・新潟市教育委員会
- 3 期 日 平成13年11月13日(火)・14日(水)
- 4 会 場 新潟会館(新潟市幸西3-3-1)
- 5 対 象 ・市町村同和行政関係者、社会教育行政関係者
・社会教育関係団体関係者 等 約110名が参加
- 6 内 容
 - (1)趣旨説明
「県の社会同和教育行政について」
県生涯学習推進課成人教育係 社会教育主事 佐藤真佐人
 - (2)講 義
「新潟県における差別の現状と課題」
部落解放同盟新潟県連合会 書記次長 長谷川 均
 - (3)講 演
「互いを尊敬しあえる時代へ」(映画付き)
シナリオ作家 丘乃 れい
 - (4)参加体験型の学習
「人権感覚を身に付けるためのワークショップ」
国際理解教育センター 事務局長 角田 尚子
1955年生まれ
1989 国際理解教育・資料情報センター設立に関わり運営委員となる
1994 4月22日より国際理解教育センター事務局長

特集

人権・男女共同参画

第24回全国公民館研究集会第 教育指導者研修会、関連実践

企画委員と合同で開催する講座であったと言う点を挙げる事ができると思っています。試行錯誤しながら色々と内容等を変えながら今日に至っています。

できたことから、平成10年度から講座の企画助言者として講座のコーディネーター等講師として協力をお願いしています。

【内容について】

平成3年から婦人国内研修者の会のメンバーにこだわらず、講座参加者から希望者を募り企画委員に加わってもらうことにより、フレッシュな感覚、考え方、視点等が多様になりプログラムの充実を図りました。

しかし近年、企画委員の固定化、内容の各論化等が進み、当初の目的から若干のずれが生じ

が参加しやすいようにするなど、内容のマンネリ化を防ぐため、試行錯誤を続けています。現在、社会教育の場である公民館では、「より多くの人に」をテーマに、事業内容の見直し、他部局と調整を図り、公民館では「女性問題における初心者」をターゲットに講座を展開していきたいと考えています。

四、今後に向けて

「ながおか女性セミナー」は、女性の視点を大切にしてきました。それは、女性問題初心者の方々に対象にしていることから、この視点を変えたくないと考えています。

これからは、男性や若い人が参加しやすいようPRし、いろいろな関係機関(例えば、生涯学習センター、女性団体など)の事業を把握し紹介していく、また、連携をより一層図るなど情報提供に努めていく必要があります。

長岡市では、今年「ながおか男女共同参画基本計画」を策定しました。女性を取り巻くさまざまな問題を考えるための学習や、交流の場として新たに「男女平等推進センター」を今秋開設し、活動を支援しています。公民館としても、これを受けて事業の展開を図っていききたいと考えています。

◇助言概要

文部科学省女性政策調整官

鈴木 優子

・男女共同参画基本法をよく読んでもらい、教育行政に携わる皆さんの意識を改革しては。

(参加者に基本法を読んだところがある人の挙手を求めたところ半分程度だったため)

・事業を行うのはどの部局であっても関係はなく、いかに展開するかが重要では。

・事業が他の部局・団体等と競合する場合、調節するかどうかは各市町村の問題であり、多様な学習機会提供を推進してもらいたい。

・女性の自立「エンパワーメント」を図る必要がある。

・男女共同参画としての講座にこだわらず、ありとあらゆる学習機会を捉え、視点として「男女共同参画」を取り入れては。

・旧来の「男らしさ、女らしさ」にとらわれず、固定観念の打破が必要では。

・国では男性が家庭・地域活動を行うための支援事業(委託事業)を考えているので積極的に利用してみては。

実践記録シリーズ(53)

『人権教育推進講演会』

堀之内町公民館

公民館係長 横山 史子

□はじめに

当町堀之内町は、新潟県の南部に位置し、人口は約9,900人の町です。

はるかに越後三山を望み、清流魚野川にはぐくまれてきた自然あふれる地です。江戸時代には十日町・小千谷と並ぶ越後三大縮の里としてにぎわいをみせていました。

豊かな自然と清流にはぐくまれてきた農業。中でもニリ・シヤクヤクなどの花き産業は、全国的にも有名です。

□ねらい

のんびりとした風土に培われた温かい心がかよいあう地域にも、現代社会の影響は否応なしに押し寄せてきます。

急激な変化と多様な価値観の中で、お互いを認め合うことが、より重要なこととなってきます。

人権という「難しい」と思われています。あまり難しく考えないで、家族の中の夫婦や親子関係に置き換えてみて行動すればよいのではないかと考え、PTAの集会、高齢者大学、子育てセミナー等の事業と一緒に「人権教育推進講演会」を実施しています。

＜人権教育推進講演会＞



□事業内容

平成11年度では2回、12年度、13年度は各3回の講演会を計画しました。

保育所や小中学生の保護者を対象に行っている家庭共育セミナーの中で、「子どもの人権」に関わる講演を同時開催することで、子どもも1個の人格を持つ人間なんだ、と再認識する機会を提供する場となりました。

また、青少年健全育成町民会議と連携し、「明るい家庭づくりを考え

人権教育推進講演会シリーズ

NO	講演内容・テーマ	講師	対象者
1	人権・同和問題講演会 「今、一番大切なこと」 —やさしさとやる気と—	小千谷市立図書館長 斎藤弘治さん	教育委員・社会教育委員 小中学校職員 80人
2	明るい家庭づくりを考える 町民の集い 「心の教育は家庭教育から」 —生活の中に幸福の答えがある—	家庭教育カウンセラー 内田玲子さん	小中学校PTA会員 青少年育成町民会議会員 一般町民 130人
3	家庭共育セミナー 「心身共に健康な子どもを育てるために」 —温かさと厳しさと感動を大切に—	元倉敷市立小学校長 藤井 昭さん	町立保育所保護者 小中学校保護者 一般町民 130人
4	明るい家庭づくりを考える 町民の集い 「ほめ言葉の効用」 —夫婦和合・親子のコミュニケーション—	落語家 桂 米蔵さん	小中学校PTA会員 青少年育成町民会議会員 一般町民 150人
5	高齢者大学 「元気に死のう」	元 殿様キングス 多田そうべいさん	高齢者大学受講生 一般町民 190人
6	同和教育講演会 「人間の誇りうるとき」 —差別を克服し人権の確立を—	長野県同和教育推進協議会顧問 中山英一さん	教育委員・社会教育委員 教職員・高校生・一般町民 750人
7	明るい家庭づくりを考える 町民の集い 「共に豊かに」 —中学生日記、制作の現場から—	NHK名古屋放送局制作部チーフディレクター 大久保晋作さん	小中学校PTA会員 青少年育成町民会議会員 一般町民 110人

る町民の集い」の中では、児童生徒の「明るい家庭づくり作文」発表を聞きながら、「家族や家庭内の思いやり、コミュニケーションの大切さ」をテーマにした講演会を行い、人権感覚を身につける学習の機会としてきました。

□人権に関する学習をすすめるための課題

人権に関する知識があっても、頭の中にしまい込まれていては、単なる知識に過ぎません。人権意識が人権感覚として身につくためには、参加者自身の問題として人権を考える内容や方法の工夫が必要だと考えています。



サークル交流

若さの秘訣

小千谷市婦人講座

「こーんなことも、あーんなこともやってみたい!!」
とにかく好奇心旺盛な一〇三名の女性ばかりのグループです。発足は今から27年前、当初公民館事業としてスタートしましたが、5、6年後に独立しました。会員は年々増え続けております。メンバーの殆どが昼間は仕事やボランティア活動をしていますが、多忙な生活を工夫して月一回の夜の活動に楽しく出席しています。



「小千谷の女性をリードする」をモットーに、思いつくまま様々な取組みをしてきました。今年

の目玉は「水泳体験学習」でした。当然見学者の方が多いと思いきや、さすがが見事、マイ水着マイ帽子で水の中をスイスイと泳ぐ人もチラホラ……。果たして自分が10年後20年後、そこまでパワフルでいられるか疑問です。ねえ、皆さん、来年はどんなことにチャレンジしてみようか?

(同市公民館 小川 民子 記)
子供と大人が一緒になって

劇団ゆきぐに

育成ボランティア「ゆきぐに応援団」は学校での読み聞かせを始め色んな活動をしています。その活動の中でも、「劇団ゆきぐに」はメインと言って良いでしょう。会員は小学校4年生から一般の大人まで総勢45名様です。5月から11月の半年間、六日町公民館の一室をお借りして、子供と大人が一緒になって愉快に楽しく稽古をしています。昨年は実習公演だけでしたが、今年は稽古の期間中に施設への慰問を2度行いました。とかく



サークル活動は好きな人達が黙々とやっているイメージがありますが、この会は活動の場を地域に広げています。これは私達が目的としています育成と社会参加への意識を育むために大変意味のあるものと思っています。現在公演に向けて稽古に励んでいます。子供達に対しては演技の善し悪しでなく、頑張ったことを誉めてあげています。誉めてあげる、認めてあげる、それが大切な肝に銘じています。それは大人の人も当てはまります。そして何よりも参加して楽しかったと思ってくれた会にしたいと考えています。へ子供を育てるのは親であり、教師であり、そして地域の大人達です。(応援団代表 木村 義隆 記)

両津市社会教育課

主事 佐藤良春 さん

社会福祉事務所から、昨年四月に異動してきた公民館二年目の佐藤さんをご紹介します。

彼の周りは常に、笑いと歓声に包まれています。マイクを持つたら放さないなど、職場の宴席には、その人格がかわれ欠かすことのできない一人で、幹事に任命されるのもしばしば。そんな彼だからこそやってのけた仕事



が、昨年の公民館カラ

素顔拝見

岩室村社会教育課

主事 田中美枝子 さん

毎朝、「おはようございます!」と元気一杯に出動し、火・木曜日はパン屋さんが来るので、おいしいパンをそれ以外の日には差し入れをポニーのように食べ続けている。社会教育、公民館の仕事はもろんのこと、体育係長に命令されれば、少年野球大会の際には「うぐいす嬢」に早代わりと老若男女を問わず、幅広く仕事している。食べるのも2人前、仕事も2人前?かな?そんな美枝子の欠点は「後片付けができない」こと。



ついつい後回しに……とおいって、も優しい上司が文句ひとつ言わずせせと片付ける姿はとっても滑稽。本人はとっても感謝しているようだ。

最後に、今まで男を見る目がなく、痛い日にあつてきた彼女だが、ついに白馬に乗った王子様が現れた。今度こそ本物!米春にはビッグカップルの誕生だ(社会教育課 金子 賢治 記)

金子 賢治 記

恵贈資料紹介

淡麗の人

新潟日報事業社刊 四六判 306P
 本体一、八〇〇円十税
 新潟市教育委員長
 高澤正樹 著



高校の先輩だぞ、挨拶しとけ!!。新潟市教育関係者新年会の折等、上座に居られる高澤教育委員長様にお酌に行った覚えがあります。

当時、新潟放送の現役社長でいられたので、その肩書にこちらは少し萎縮気味でしたが、気さくで温和な語りいで、こちらの気持ちをやらわけてください



今回、今井会長からこの冊子を受け取り、そして紹介する立場に立ち、ほんとにびっくりしました。

10月28日(日)の嶋唄司朝日酒造取締役の日報書評のとおり、本県特産淡麗型吟醸酒のきわめ、そして杜氏をメインテーマに創作された訳ですが、専門用語についても、サケ・ノットとして巻末に分かり易く解説しております。

また、あとがきで、ペンネーム真木桂之助の名称をも紹介されておられます。

静岡県公民館

五十年の歩み

静岡県公民館

連絡協議会編

・公民館の創成と発展、各年度の歩み、公民館大会の記録、諸表彰、役員表、歴年関係者。

柏崎市公民館

五十年誌

柏崎市公民館

五十年誌編さん委員会

・五十年の歩み、年譜篇
 ・中央公民館の歩み、全市篇
 ・地区館の歩み、地区篇等

県公連

50年の歩み

福島県公民館

連絡協議会編

・発足沿革、県公連の歩み、地公連の歩み、主事部会の歩み、表彰、生涯学習推進等

中国茶芸体験講座と中国国際茶文化研究会との交流

上海・杭州江南地方茶文化体験 5日間

鳥籠茶から、プーアル茶まで、中国一の茶どころ杭州で学ぶ楽しい中国茶文化講座

- ここがポイント
1. 中国茶の講義と美味しい中国茶の煎れた講座。
 2. 茶藝館で美味しいお茶と茶菓子のペイクング。
 3. 地元茶農家の家庭訪問。
 4. 中国国際茶文化研究会主催の歓迎夕食と学習図書授与。
 5. 茶葉料理および飲茶の昼食を召し上がっていただきます。

旅行期間

平成14年3月23日(土)～3月27日(月)

旅行代金

お一人様 138,000円

- 募集人員：60名
- 食事：(機内食は含みません)
朝4回/民3回/夕4回
- 航空会社：中国西北航空
- 利用ホテル：
杭州/杭州文華大酒店
上海/上海賓館
- お一人部屋追加料金：15,000円
- 最少催行人員：15名
- 添乗員：新潟より同行します
- 中国空港税(1,400円)およびビザ代渡航手数料(8,250円)は別途必要となります
- 締め切り：平成14年2月14日

主催

中国茶文化研究会
 中国茶文化体験実行委員会

後援

新潟県
 新潟空港利用促進協議会
 新潟県公民館連合会

旅行日程

上海・杭州江南地方茶文化体験5日間

日次	都 市
1	新 潟 上 杭
2	杭 州
3	杭 州
4	杭 州
5	上 海

旅行主催

日本通運新潟旅行支店
 新潟通運新潟旅行支店

あ と が き

◇全公連創立50周年記念大会も何とか無事終了、ほっと一息ついております。大会参加並びに表彰関係でご支援、ご協力誠にありがとうございました。

◇学生時代からの体験活動、

表紙解説

「つめてらるる」

簡単に紹介しますと、私も名立町が、人・物の交流の拠点として整備したのが、「うみてらす名立」であります。

(名立町公民館)

発行所 新潟県公民館連合会

〒951-8053

新潟市川端町2-9・県林業会館内

TEL・FAX (025)224-6073

発行人 会長 今井昭友

編集人 事務局 鈴木友夫

印刷 第一印刷所

〒950-8724

新潟市和合町2-4-18

TEL(025)285-7161 FAX(025)282-1776

【定価1部150円 年共1,800円】

ユースホステル運動も本年50周年を迎え、県ユースホステル協会並びに県教委の推薦により13年度社会教育功労表彰の栄に浴することができました。寄せられましたし、心よりお礼申し上げます。

(鈴木記)